

第9回赤穂海浜公園管理運営協議会 議事録

日時：令和6年3月11日（月）14:00～15:30

場所：赤穂海浜公園オートキャンプ場会議室

出席者：別添出席者名簿参照

配付資料：資料1 第8回までの意見と対応

資料2 来年度工事予定

資料3 令和5年度樹木伐採実績

資料4 令和5年度イベント実施報告

資料5 プレーパーク報告

参考資料1 赤穂海浜公園管理運営協議会要綱

参考資料2 第8回管理運営協議会 議事録

1. 開会/事務局

開会挨拶 赤穂海浜公園管理事務所所長

省略

会長

省略

2. 赤穂海浜公園管理運営協議会について/事務局

(1) 管理運営協議会要項の変更/事務局

- ・参考資料1を説明
- ・オンラインの出席を可能とするよう要項の内容を変更することについて意義なし

(2) 第8回協議会での意見等/事務局

- ・資料1、参考資料2を説明

会長

報告にあった検討中の事項について、行政としては、予算が確定していない状態ではっきり言えないと思うが、前向きに考えていただいている。

事務局

公園西側駐車場の出入り口から海岸の方へ行ける自転車道については、自転車が通れるようになると原付も通れるようになることや、24時間通れるようになるということについても考え、今後検討していく。

3. 議事

(1) 来年度の工事予定/事務局

- ・資料2を説明

委員

水遊びの整備工事は、どういうふうになるのか。

事務局

ミスト施設のようなものをイメージして頂ければ良い。

会長

入浜式塩田の工事が4月に終わるということで、工事が終わったら広報していただくということで良いか。

事務局

インスタグラムなどで紹介し、広報していく。

会長

柵撤去後は、何かできるのか。そのまま海に行けるようになるということか。ホームページには、柵が撤去されることで何それができるようになりましたと書くとよい。どういうことができるようになるのか、次の協議会までに公園と調整しておいていただきたい。

事務局

柵の撤去以外は、基本的にはそのままの状態である。

委員

電気配管工事で穴が開いたところは、穴が開いたままになるのか。

事務局

空いた穴は養生する。

会長

電気配管工事によって、新しくできるようになることは周知した方がよい。

事務局

基本的には前回のキュービクルの容量のままのため、新たに多く電気が使えるようになるということではない。

委員

電気を取る場所については、イベントに使いやすいように増設を提案したこともあったが、難しいということであった。

会長

キュービクルについては、古い施設を更新するところまでということである。
これらの工事完了を楽しみにしたい。

(2) 令和5年度樹木管理/事務局

・資料3を説明

会長

マツ枯れのを切っているとのことである。

委員

切る前と切った後が比較出来る写真を撮られているか。

事務局

撮っている。

委員

木を切った事で、利用者にとってより快適な場所になるとアピールにつながるのであれば、写真を紹介してもよいのではないか。そして、木を伐採するという事への理解も広めていけるとよい。

会長

今後この公園をどうするかという基本計画の中で、マツ枯れ、松林に限らず、適切な林床管理をしよう、もう少し間引いて使いやすい所にしましょうということ、残す所は残して、広くする所は広くして、メリハリをつけてやっていこうということの目安が出ていたと思う。

いただいた意見は、これらすべての林の間伐について言える事で、利用しやすくなったら、よりここが使えますよというようなニュアンスを伝えていけるといいでしょうし、林に立ち入って使えなくても林が健康になっていくということであれば、そういったことも伝え、あらぬ誤解を生まないようにということもですが、よりいい公園になっているということ伝えていくということで、分かりやすく写真で見られると良いと思った。

マツ枯れ以外の間伐は、毎年の指定管理者の業務とするものではないと思うが、どの業務で誰がされるのか。

事務局

県と赤穂海浜公園管指定管理者のどちらで間伐を行っていくかは、今後協議していく。

委員

利用者から木を切ることにに関して、苦情が出てきているのか。

事務局

木を切る事への苦情はない。

会長

あり方検討会のルールに基づいた手順で、伐採していただいているという事で問題ないか。

事務局

はい。

会長

樹木管理によって、使いやすいところが広がっていく。今後に期待したい。

(3) イベントの実施報告

- ・資料4を説明

委員

ホームページで申し込みをされたイベントをリストに上げていただいていると思うため、5月の末に500人来ていたグランドゴルフ大会が、報告リストに入っていない。次年度からは、ホームページで申し込むので、リストに入れていただきたい。

会長

申し込みの仕方で違いがあるものを把握するということをお願いしたい。いつも言わせていただいているが、やった後広報が大事。それを見て、こんなこともやっていいのかと、違う方が申し込むことにも繋がる。

赤穂高校は、これまでもこれほど多くの関わりがあったのか。

事務局

赤穂高校は、これまでもボランティアに来ていただいていたが、今年度、プレーパーク、リレーマラソンに、定時制の学生がスタッフとして参加してくれるようになり、関わりが増えてきた。

委員

赤穂高校の全日制の方の評議員をさせていただいており、地域に入っていきよう話をしているので、全日制の方にも声をかけていただきたい。生徒会に話を通せば、いろんな応援をしていただけると思う。

会長

公園が、やりがいや居場所になるということは良いことである。

先ほどの、やった後広報というのは、今まで全く関わりがなかった人に、こんなことをしてもいいんだという事を知ってもらい、新しく裾野を広げるという事で、この協議会で頑張ってきた事だと思う。やっちは駄目というルールだけじゃなくて、これやってもいいよというルールを広げて頑張ってきた。

逆に他の公園でやってきた事と言えば、例えば、この公園の友の会やグループのようなリピーターというのはなかったということか。いろいろな人が関わる場面が増えてくれば、今度は、そういった方々同士をくっつけていくとか、チームを作っていく事が、次のチャレンジになると感じる。その皮切りとしても、顔が見えてきた赤穂高校などには、そのイベントの時だけでなく、継続的に声をかけ続けていくことが大事である。

委員

報告資料の18番の犬のイベントは、予定参加人数4000人とあるが、複数日でされたのか。どのような内容か教えてほしい。19番のロハスパークも中止になった理由が知りたい。

～黙祷～（東日本大震災の地震が発生した14時46分に、震災犠牲者への哀悼を捧げる黙祷を実施）

事務局

犬のイベントの参加人数は予定している数字で、2日間で4000人を予定されているが、1日になるかもしれない。内容は調整中である。キッチンカーや犬用の食べ物、犬のグッズの販売が主になる予定で、ドッグランの実施は今のところ聞いてない。

ロハスパークは、主催者側との調整の際、使用料の関係で主催者側から断られた。

会長

犬のイベントでは、譲渡会などは予定されているか。

事務局

譲渡会の予定はまだ聞いていない。

会長

以前、猫の問題の話もあったので、公共性ということで、県の動物愛護センターと犬のイベントをくっつけることも考えられるとよいのではないか。

申し込んだ主催者が実施するという単発のイベントがほとんどで、この団体とこの団体が一緒にするというイベントは塩まつりくらいか。

事務局

塩まつり以外は、基本単発のイベントである。

会長

先日、有馬富士公園の協議会では、クラシックカーやスーパーカーなどイベントをされる時に、公園指定管理者が共催の場合、後援の場合、共催も後援もなく勝手にやっていただく場合と、3種類が出てきた。共催ならこんなのもどうですかという提案が言えるが、後援なら言いにくかったり、共催も後援も関わりがなかったら何も言えなかったりする。関わり方によって広報の仕方のも力の入れ方も違ったりする。新しいことをする時に、楽しいことと、公共に役立つことを組み合わせてみようというふうに繋げていけたらという思いがあるが、そのコーディネートは結構大変になる。

やった後広報の時にも思ったが、申し込みの時に、どこかとマッチング希望しますかにチェックをしていただけるようにしたり、最後に写真を数枚提供してくださいとお願いしてはどうか。簡単な方法で、お互いに得をすること、希望があったら何か新しいことができるということを考えても良いのではないかな。

委員

やった後広報はすごく良いことだと思う。例えば、個人で来てティックトックの撮影ができる、結婚式の写真をヤシの木並木の所に車を並べて撮れるなど、フレキシブルな対応がしてもらえる場所だと伝わるのが良いと思う。こんなふうに使ってもらえるということに運営者は関係ないので、写真を貰って後からこんなふうに使いましたよという報告は、共催などは関係なくできたらよいのではないかな。共催主催関係なく写真をもらって、やった後広報に使うことを、頼んでいいと思う。年間のイベントフォトコンテストなどにして、評判が良かった写真を大きめに見せる、塩か何かもらえるなどあればと良いのではないかな。そうすれば、楽しく関わってもらえるのではないかな。

会長

写真を提供することが楽しくなり、それ自体もイベントになることはよいかもしれない。

委員

写真は、公園のホームページではなく、公園SNSからそのイベントのSNSにリンクを貼るだけでも良いと思う。それならもっと簡単になる。

会長

ホームページのデザインを改変すれば、SNSと連動させるだけで、新しい情報が見れるようになる。

10番のシャボン玉ナイトショーは、管理事務所の勤務時間ではない夜にやったということか。

事務局

シャボン玉ナイトショーは、問い合わせのみで終わっている。夜に音を出されるというので、住民と協議が必要ではないかと話していたが、もう少しやりやすい場所ですということになった。

会長

なんでもできますと言にくい。どこまで許容するのは難しいところである。地元の方とよく協議してくださいと言われると、いつ何をどうしたらいいのか、どうしようとなるのだろう。

委員

東中学校1年生の生徒が、車2台くらいのゴミ拾いをされていた。イベントではないが、イベント清掃ということで、毎年何人来たということで、イベント報告に入らないのか。

会長

東中学校の取り組みは、私は入れた方がいいと思う。プレーパークに参加されていたNPOの方も海岸清掃をするとおっしゃっていたと思うので、それも入れてはどうか。例えば、渋谷では、ゴミ清掃に2~3千円払って楽しんで帰っていくと、清掃をイベントとしてされている例もある。

イベント報告で紹介されないのは、ホームページで申し込まれず勝手にやっているから難しいのか、そもそもそれがイベントなのかという理由なのか、把握する数が多くなって難しいのか。

事務局

海岸が公園区域外になるため、海岸清掃については、光都土木事務所から発信して頂ければと思う。

会長

利用者には関係ないが、公園と港湾緑地という見えない境界があるということか。今後は、一体管理も検討される事もあると思うので、改善されていくとよいと思う。法律改正によって、港湾緑地に賑わい施設を作っても良いということになったので、それも含めて指定管理者に出すということも可能になるだろう。

委員

赤穂市の牡蠣祭りを、今年赤穂海浜公園で実施しなかったのはなぜか。来年はできるのか。住民は毎年楽しみにしている。

委員

牡蠣祭りは、イベントが大きくなり過ぎて、予算上やっていけなくなった。

会長

長くやってきている事だと、お金もあげにくいと思う。

委員

相生市の牡蠣祭りは商工系のイベントだが、赤穂の牡蠣祭りは、一次産業的なイベントで、赤穂市漁協協同組合が主軸でやってきており、運営方法が異なる。

今年、牡蠣祭りは開催していないが、塩祭りに牡蠣を無償提供する形で、地域貢献として協力させていただいている。

会長

牡蠣祭りの事情を初めてうかがったが、なくなってしまうのは、もったいないと思う。先日前お亡くなりなられた鳥山明先生の漫画に、みんなの元気を集める元気玉という技がある。今までの仲間からの元気だけでは足りなかったところを、違う仲間にも呼びかけて元気が集まったというエピソードがあるように、繋がり革新で、いつか牡蠣祭りも実現するかもしれないので、情報提供はしていくと良いと思う。

他に、今あがっている事とは違う理由で中止や延期なったことはあるか。

事務局

報告リストの22番のバイクの展示会は、問い合わせのみだったが、販売をしたいということだ

った為、公園のイベントとして、来園された一般の人にもバイクに乗っていただけないかと提案したが、それは無理だということだった。

会長

それは、バイクの展示会の開催趣旨と、公共施設である公園でのイベントに求められるニーズが違ったということで、仕方がないことである。

(4) プレーパークの報告/事務局

- ・資料5、報告スライド（兵庫県立大学大学院緑環境景観マネジメント研究科嶽山准教授提供）を説明

委員

寒い時期にこれだけの参加者が集まっているので、春に開催すれば、もうちょっと大勢の人が集まるのではないか。そのためには、協力してくれる人も集めなければならないと思う。

会長

一度見させていただいたが、とても良かった。今後、単位のプログラムの枠ができると、それに内容を合わせないといけなくなると思うので、その点が少し気になるところである。

プレーパークは、協議会で県民の森のエリアがそのような場所によいねという提案があったことで、指定管理者にも準備をしていただき、いいモデルになったと思う。いろんな方が協力し、準備をして実施していけると良い。今後もしろんな場所で、こういうことができると良い。プレーパークは次年度も実施されるということか。

事務局

プレーパークは次年度も続けていただけるとのことである。

会長

今回、一緒にやりましょうというお知らせは、あまりなかった気がするので、次年度は、もっと知らせていただければと思う。

4. その他

(1) 来年度の開催について/事務局

- ・来年度は2回の開催を予定しており、第1回6月から7月、第2回を12月から1月頃に開催する予定をしている。

令和6年3月11日（月）に開催された第9回赤穂海浜公園管理運営協議会議事録は、上記の通りであると認め署名する。

議事録署名人

会 長

赤澤 良樹

委 員

浜野 好正